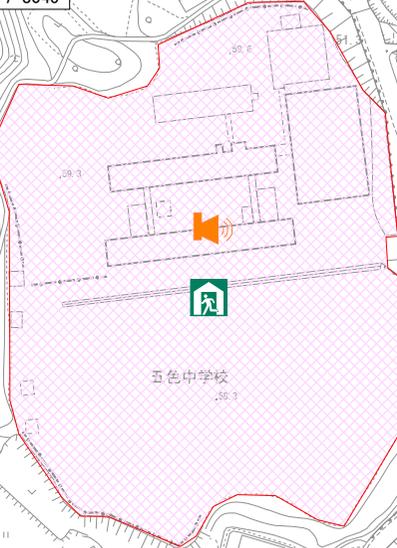


八ノ尻池ハザードマップ(地震時)

緊急連絡先(電話番号)	
洲本市役所	22-3321
洲本警察署	22-0110
洲本消防署	24-0119
関西電力 淡路営業所	0800- 777-8045



指定避難所
五色中学校

ため池決壊の起こり方とその被害



ため池決壊の原因

- 堤防が変形している
 - 水が漏れ出している
 - 余水吐に流木や土砂、ごみなどが溜まっている
 - 斜樋・底樋が壊れて、放流できない
 - 土石流がため池に流れ込む
 - 大雨による水位上昇
 - 地震による陥没やひび割れ
- 異常を感じたら市役所にご連絡ください。



凡例

ため池氾濫による想定浸水深

- 5.0m以上
- 2.0m以上5.0m未満
- 1.0m以上2.0m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 0.5m未満
- 安全避難が困難 (浸水深 0.5m以上 流速 1.5m/秒以上)
- 時間別到達ライン

避難所 消防署・消防団施設
主な病院 サイレン

安心コミュニティプラザ広石上町内会館

- ← 浸水域住民避難方向
- 指定避難所
- 注意が必要な範囲

指定避難所
消防団広石分団地域拠点施設

指定避難所
五色地域福祉センター
(みやまホール)

この地図は、農業用ため池が、地震などによって大きな被害を受け、ため池の堤防が決壊し、洪水が発生した場合を想定し、それぞれのはん濫水が到達する可能性のある区域と、予想される浸水の深さを1枚に表示したものです。

また「注意が必要な範囲」は地盤が低く、ため池や河川の状況によっては注意が必要となる範囲です。

実際のはん濫水の影響のある範囲は、ため池の貯水状況、堤体の被害の程度、周辺の土地利用状況等により、これと異なる可能性もありますが、地震が発生したら「まずは安全な場所に逃げる」ことが何よりも大切です。

地域の皆さんでこの地図をご活用いただき、地震時の安全確保に努めてください。

